共通テスト英語リスニング

聞き取れない原因はこれ：音の変化 5つの型

読めば分かる **5つの型** 聞けば分かる

スクリプトを見れば分かるのに、音では聞き取れない。その原因は、単語と単語の間で起きる音の変化。

1 つながる（連結）

子音で終わる語 ＋ 母音で始まる語は、**1語のようにつながる**。

an hour	アナウア
half an hour	ハーファナウア
take a look	テイカルック
come on in	カモニン
pick it up	ピキラッ(プ)
check it out	チェキラウ(ト)
far away	ファーラウェイ

2 消える（脱落）

語の終わりの t・d・k・p などは、次が子音だと**ほとんど聞こえない**。

next day	ネクスデイ
last night	ラスナイ(ト)
good morning	グッモーニン
hot tea	ハッティー
sit down	シッダウン
I don't know.	アイドンノウ
kept talking	ケプトーキン

3 変わる（同化・弾音）

t・d ＋ you は「チュ・ジュ」に。母音に挟まれた t は**ラ行に近い音**になる（主にアメリカ英語）。

did you	ディジュ
would you	ウッジュ
meet you	ミーチュ
water	ワラ
get it	ゲリッ(ト)
a lot of	アララ(ヴ)
not at all	ナラロー

4 弱くなる（弱形）

can・of・and・to・for・him・them などは**弱く短く**読まれる。名詞・動詞・数字・not は強い。

I **can** swim.	アイ**クン**スウィム
a cup **of** tea	アカッ**パ**ティー
salt **and** pepper	ソルト**ゥン**ペパ
go **to** bed	ゴウ**タ**ベッ(ド)
wait **for** me	ウェイ(ト)**ファ**ミー
tell **him**	テ**リム**（h が消える）
ask **them**	アス**ケム**（th が消える）

can と can't は「強さ」で聞き分ける

can は弱く短い「クン」、**can't** は強くはっきり「キャン(ト)」（イギリス英語では「カーン(ト)」）。t の音を探すのではなく、強く長く聞こえたら否定と判断する。

5 短縮形：元の形に戻して意味を取る

短縮形	元の形	聞こえ方（目安）	注意
I'll / we'll	I will / we will	アイル・ウィル	will ははっきり聞こえない。「これからする」話
I'd	I would / I had	アイ(ド)	I'd like to は would、I'd better は had
it's / he's	is / has	イッツ・ヒーズ	後ろが過去分詞なら has（He's gone.）
won't	will not	ウォウン(ト)	want（ウォン(ト)）と区別。後ろが動詞の原形なら won't
should've	should have	シュダヴ	「すれば良かった」＝実際はしなかった
didn't / wouldn't	did not / would not	ディドゥン・ウドゥン	最後の t は消えやすい。否定を聞き逃さない
gonna / wanna	going to / want to	ガナ・ワナ	共通テストでは出にくい形（原田英語の見立て）。映画や歌で出合う

6 1日10分の練習法（同じ音声で、この順番に）

1分 解く。本番と同じ回数だけ聞く ▶ **2分** スクリプトで確認。聞き取れなかった所に線と型の番号 ▶ **3分** オーバーラッピング。見ながら音声に重ねて3回 ▶ **3分** シャドーイング。見ないで少し後を追う ▶ **1分** もう一度、音声だけで聞く

第1〜3問のような短い音声を1〜2問分。**自分で言えない所が、聞き取れない所。**線を引いた所が言えるようになったら次の音声へ。

7 仕上げ：どの型が入っているか

英文	聞こえ方（目安）	入っている型
Could you pick it up?	クジュ ピキラッ(プ)	3 変わる・1 つながる
I should've left earlier.	アイシュダヴ レフターリア	5 短縮形・1 つながる
I can't find one of them.	アイキャン(ト) ファイン ワナヴェム	4 弱くなる・2 消える
Did you get enough sleep last night?	ディジュ ゲリナフ スリープ ラスナイ(ト)	3 変わる・2 消える

8 なぜ音が変わるのか：英語は「強弱のリズム」で話される

英語は、**意味を運ぶ語**（名詞・動詞・形容詞・数字・not）を強く長く、**文をつなぐ語**（冠詞・前置詞・代名詞・助動詞）を弱く短く読む。強い語から次の強い語までをほぼ同じ間隔で話そうとするので、間にある弱い語は縮み、隣の語とつながり、言いにくい音は省かれる。**音の変化は「手抜き」ではなく、英語の普通の話し方。**文字のとおりの音を待っていると、聞こえた音と結びつかない。ここから、5つの型の例をそれぞれ15個以上に増やす。左の英語を見て自分で言い、右の聞こえ方と比べよう。

9 つながる：例を増やす

in an hour	イナナウア
one of us	ワナヴァス
stand up	スタンダッ(プ)
this afternoon	ディサフタヌーン
an apple	アナポー
come over	カモウヴァ
for a while	フォラワイル
first of all	ファースタヴォール
think about it	シンカバウリッ(ト)
wake up at eight	ウェイカッパッテイ(ト)

見分け方：前の語が子音で終わり、次の語が a・e・i・o・u の音で始まる所に、鉛筆で弧（‿）を書く。

10 消える：例を増やす

just now	ジャスナウ
must be	マスビー
next week	ネクスウィーク
what time	ワッタイム
used to	ユースタ
hard to say	ハートゥセイ
big game	ビッゲイム
good night	グッナイ(ト)
don't like	ドウンライ(ク)
cold drink	コウルドゥリンク

見分け方：同じ音や似た音が並ぶ所（t+t、d+d、g+g）と、t・d の後ろに子音が来る所。消える音に（ ）を書く。

11 変わる：例を増やす

could you	クジュ
don't you	ドンチュ
miss you	ミシュ
this year	ディシャー
last year	ラスチャー
better	ベラ
party	パーリ
a little	アリロー
what about	ワラバウ(ト)
put it on	プリロン

t・d・s の後ろに you / year が来ると、2つの音が混ざって「チュ・ジュ・シュ」になる。

12 弱くなる：例を増やす

What **do you** think?	ワ**ダユ**シンク
I **have to** go.	アイ**ハフタ**ゴウ
fish **and** chips	フィッシュ**ン**チップス
one **or** two	ワン**ア**トゥー
more **than** ten	モア**ズン**テン
from the station	**フム**ザステイシャン
give **her** a call	ギ**ヴァ**ラコール（h が消える）
some water	**スム**ワラ
Is that **your** bag?	イズザッ**チャ**バッ(グ)
Where **are** you from?	ウェア**ラ**ユフロム

弱い語が強く読まれるとき

- **文の終わり**：Yes, I **can**. / Where are you **from**?
- **否定**：can't / don't / won't は強い。強く聞こえたら否定を疑う
- **比べるとき**：I said **to** the station, not **from** it.
- **強めるとき**：I **do** like it.（本当に好きだ）

アメリカ英語とイギリス英語（両方に慣れておく）

語	アメリカ	イギリス
water	ワラ	ウォータ
better	ベラ	ベタ
can't	キャン(ト)	カーン(ト)
hot	ハッ(ト)	ホッ(ト)
schedule	スケジュール	シェジュール

13 短縮形：例を増やす（元の形に戻して意味を取る）

短縮形	元の形	聞こえ方（目安）	注意
I've / we've	I have / we have	アイヴ・ウィーヴ	ve は弱くて聞こえにくい。後ろが過去分詞なら完了形
he'd / she'd	would / had	ヒー(ド)・シー(ド)	後ろが原形なら would、過去分詞なら had
they're	they are	ゼア	their・there と同じ音。後ろの語で判断する
there's	there is / there has	ゼアズ	「〜がある」。後ろの名詞が大事
it'll / that'll	it will / that will	イロー・ザロー	ll は「ル」ではなく「ォ」に近い
who's	who is / who has	フーズ	whose と同じ音
let's	let us	レッツ	提案。Let's not …（〜するのはやめよう）
could've / would've	could have / would have	クダヴ・ウダヴ	「できたのに」「しただろうに」＝実際は違った
haven't / aren't / mustn't	have not / are not / must not	ハヴン・アーン・マスン	最後の t は消えやすい。n の音で否定と判断する

14 弱形の一覧①：冠詞・前置詞・接続詞

語	弱い読み方	例
a / an	ァ／ァン	in a minute
the	ザ（母音の前はズィ）	at the door
and	ァン／ン	you and me
or	ァ	tea or coffee
but	バッ(ト)	but I can't
of	ァヴ／ァ	a lot of time
to	タ	nice to meet you
for	ファ	for a week
from	フム	from here
at	ァッ(ト)	at night
than	ズン	better than that
as	ァズ	as soon as possible

15 弱形の一覧②：助動詞・be 動詞・代名詞

語	弱い読み方	例
can	クン	You can go.
could / should	クッ(ド)／シュッ(ド)	You should try.
have / has	ァヴ／ァズ	must have been
do / does	ダ／ダズ	What does it mean?
am / are	ム／ァ	What are you doing?
was / were	ウズ／ワ	We were late.
you / your	ヤ／ヤ	See you later.
he / him / his	ィ／ィム／ィズ	Did he call?
her	ァ	Ask her.
them	ゼム／ェム	I'll bring them.
some	スム	some more tea
there（There is）	ザ	There's a café.

16 練習①：英文を見て自分で言い、聞こえ方と比べる（型：1 つながる　2 消える　3 変わる　4 弱くなる　5 短縮形）

	英文	聞こえ方（目安）	型
1	Can I have a cup of coffee?	クナイ ハヴァ カッパ コーフィ	4・1
2	What did you do last night?	ワッディジュ ドゥー ラスナイ(ト)	3・2
3	Could you turn it off?	クジュ ターニロフ	3・1
4	I don't want to be late.	アイ ドウン ウォンタビ レイ(ト)	2・4
5	Let me think about it.	レミー シンカバウリッ(ト)	2・1・3
6	I have to get up early tomorrow.	アイ ハフタ ゲラッ(プ) アーリ タマロウ	4・3
7	Would you like some water?	ウッジュ ライ(ク) スム ワラ	3・2・4
8	I'll pick you up at eight.	アイル ピキュアッ(プ) アッテイ(ト)	5・1・2
9	He can't come, but I can.	ヒー キャーン(ト) カム バライ キャン	4（can't と文末の can は強い）
10	Tell her I'll call her back.	テラ アイル コーラ バッ(ク)	4・5

17 練習②：少し長い文で

	英文	聞こえ方（目安）	型
11	I should've checked it out earlier.	アイ シュダヴ チェクティラウ(ト) アーリア	5・1・3
12	She's going to meet him at the station.	シーズ ゴウイントゥ ミーリム アッザ ステイシャン	5・3・4
13	Not at all. Take as long as you need.	ナラロー テイカズ ロンガズ ユ ニー(ド)	3・1・4
14	We went there a couple of years ago.	ウィ ウェンゼア アカプラ イヤーザゴウ	2・4・1
15	It's a lot better than the last one.	イッツァ ララ ベラ ズンザ ラスワン	1・3・4・2
16	I'd like to, but I've got a lot of homework.	アイ(ド) ライクタ バライヴ ガラ ララ ホウムワーク	5・3・4
17	Is there anything else I can do?	イズゼア エニシン エルサイ クン ドゥー	1・4
18	He must have left it on the bus.	ヒー マスタヴ レフティロン ザ バス	2・4・1
19	Put it on the table next to the window.	プリロン ザ テイボー ネクストゥ ザ ウィンドウ	3・2
20	I wasn't sure what to say.	アイ ワズン シュア ワッタ セイ	5・2・4

使い方：① 右を紙で隠し、英文に弧（つながる）・( )（消える）・下線（弱い語）を書き込む。② 声に出す。③ 右と比べる。④ 英文を見ずに3回言う。

18 確認テスト：聞こえ方から英語を当てる

	聞こえ方（目安）	語数
1	ワダユ シンク	4語
2	ウッジュ マイン(ド)	3語
3	ゲラッ(プ)	2語
4	ハフタ ゴウ	3語
5	ワラバウチュ	3語
6	ラスチャー	2語
7	テイキロフ	3語
8	アイ シュダヴ ノウン	4語（短縮形を戻して）
9	ギヴィマ コール	4語
10	フィッシュン チップス	3語

よくある間違いと直し方

- **カタカナ語の音を待つ。**「ウォーター」「パーティー」ではなく、実際の音で覚え直す
- **全部の語を同じ強さで聞こうとする。**強い語（名詞・動詞・数字・not）をつなげば意味は取れる
- **聞き流すだけで終わる。**聞き取れなかった所は、何回聞いても聞き取れない。スクリプトで原因を確かめて、自分で言う
- **速さだけのせいにする。**遅くしても聞き取れない所は、音の変化が原因
- **can と can't を t で聞き分けようとする。**強さと長さで判断する

19 2週間の練習メニュー（1日10分。6「1日10分の練習法」の手順で）

日	材料（表の番号はこのシートのもの）	特に注意すること
1〜2日目	表 1・9（つながる）＋第1問の音声1問	子音＋母音に弧を書いてから読む
3〜4日目	表 2・10（消える）＋第1問の音声1問	消える t・d に（ ）。息を止めて次へ
5〜6日目	表 3・11（変わる）＋第2問の音声1問	did you / could you を1語のように
7〜8日目	表 4・12・14・15（弱くなる）＋第2問の音声1問	強い語だけ手をたたいて読む
9〜10日目	表 5・13（短縮形）＋第3問の音声1問	元の形に戻して意味を言う
11〜12日目	練習①②の20文	見ないで言えない文に印をつける
13〜14日目	第3問の音声を2問＋確認テスト	線を引いた所が、聞いて分かるか

自己チェック

- [ ] 5つの型の名前を言える
- [ ] スクリプトを見て、つながる所に弧を書ける
- [ ] did you / would you を「ジュ」で言える
- [ ] can と can't を強さで言い分けられる
- [ ] should've を聞いたら「しなかった」と分かる
- [ ] 弱く読む語を10個言える
- [ ] 練習の20文を、見ないで言える
- [ ] 解いた音声を、音読してからもう一度聞いている

確認テストの答え

1 What do you think?（弱くなる）
2 Would you mind（変わる・消える）
3 get up（変わる・つながる）
4 have to go（弱くなる）
5 What about you?（変わる）
6 last year（変わる）
7 take it off（つながる・変わる）
8 I should have known（短縮形）
9 give him a call（弱くなる・つながる）
10 fish and chips（弱くなる）

例はすべて原田英語のオリジナルです。カタカナは聞こえ方の目安で、話す人や速さによって変わります。最後は必ず音声そのものを聞いて確かめてください。